

いいかお

引佐南部中学校区だより
學区 令和3年7月19日



「いいかお」
いなさなんぶちゅうの「い」
いのやししょうの「い」
かなさししょうの「か」
おくやましょうの「お」

引佐南部中校長	佐藤 安彦
井伊谷小校長	山本 俊行
金指小校長	山村 健一
奥山小校長	渥美 公恵

引佐南部中学校区だよりは、「引佐南部中学校区の小中学校に通う全ての児童・生徒が、素晴らしい笑顔で生活できるように」という願いを込め、それぞれの小中学校の頭文字を取って「いいかお」となっています。引佐南部中学校区の小中学校で連携・協力して行う令和3年度の事業計画について、本号で紹介します。

令和3年度 引佐南部中学校区小中連携活動計画

◆青少年健全育成会

健全育成会は、校区の青少年の心身の健全な成長を願い活動する組織です。園・学校だけでなく各地区代表自治会長や各種団体の代表の方々により構成されています。各地区で、挨拶や見守り活動、お祭りの際の補導、教育講演会等を行っています。



◆幼・小・中夏季合同研修 8月2日(月)

引佐南部中学校区の園・小中学校の教職員が一堂に会し、子供たちの様子を情報交換するとともに、中学校区で共通して目指す子供像について話し合います。

◆PTA合同研修会・青少年健全育成会 講演会 9月25日(土)

引佐南部中学校区のPTAと青少年健全育成会が共催し、児童・生徒の健全育成や親としての在り方や資質向上をねらいとし、講師を招聘して研修をします。

◆ひとりひとりにいい声掛けデー 11月11日(木)

「地域の子供は、地域で見守り育てる」を合い言葉に、地域の大人から子供へ、挨拶や声掛けを積極的に行う日です。まずは、笑顔で「おはよう」「いってらっしゃい」から始めてみましょう。



1 学期の活動の様子 学区内の小中学校で行われた特色ある行事や教育活動

引佐南部中学校 (6月21日)

引佐南部中学校では、6月21日に、川名出身で本校卒業生の北澤和寿さんを講師に迎え、はごろも「夢」講演会を実施しました。ボッチャの全日本選手権4位入賞の経験もある大先輩からの話で、あきらめない心、感謝の心の大切さを教えていただきました。また、実際にボッチャを体験することもできて、障害者スポーツについて、より身近に感じることができました。



井伊谷小学校 (5月~7月)

5年生は、総合的な学習の時間に環境学習に取り組んでいます。大学の先生に井伊谷地区に生息している生き物について教えていただいたり、実際に生き物を捕ったりしました。7月15日には、ヤリタナゴをビオトープに放流しました。生き物いっぱいのビオトープになるように、今後も見守っていきます。



金指小学校 (5月30日)

金指小学校には、「実相の森」という広大な森があります。そこで、全学年が縦割りグループを組んで森の中を探索する「森林グループワーク」を行いました。

また、総合的な学習の時間で実相の森のことを調べている3年生が、地域のゲストティーチャーを招いて、「竹細工体験」を行いました。みんなで森から竹を切り出し、竹ぼっくりを作りました。どちらも楽しい活動となりました。



奥山小学校 (6月24日)

奥山小では、ふるさと奥山に学ぶ活動の一つとして、サルビアを一人二鉢栽培しています。地域の皆様の御協力のもと、本年度もサルビアの苗植えを行いました。子供たちは、自分の植えた苗に水掛けをしたり、「早く大きくなってね」と優しく声掛けをしたりして、大切に育てています。秋には、このサルビアが竜ヶ岩洞に飾られる予定です。

